

### 3 チェーンブロックの使い方



チェーンブロックは、地震等の災害時に建物等に閉じ込められた人を安全な場所に救出するため、がれき等を吊り上げるのに有効です。使用するには、吊り上げる重量物の真上に、チェーンブロックを設置できる強度を有する支点が必要となります。

#### 1 各部の名称

**■チェーンブロック本体**

- ②外れ止め (フックラッチ) →
- ④ギアカバー →
- ⑤ハンドチェーン →
- ⑦下フック →

**【ギアカバー側】**

フック間 最小距離  
最上限  
吊り上げることができる高さ  
最下限

**【ホイールカバー側】**

左 巻下げ  
右 巻上げ  
ハンドチェーン

ホイールカバー側から見て、左のハンドチェーンを引き下げると、巻き下がります。  
ホイールカバー側から見て、右のハンドチェーンを引き下げると、巻き上がります。

各部の名称	各部説明
① 上フック	チェーンブロックを支点に設置するために使用します。
② 外れ止め(フックラッチ)	フックが外れるのを防止するためのものです。
③ ホイルカバー	ホイール等の機械を保護するためのものです。
④ ギアカバー	ギア等の機械を保護するためのものです。
⑤ ハンドチェーン	巻上げ(巻下げ)操作を行うための鎖です。
⑥ ロードチェーン	重量物を吊り上げるための鎖です。
⑦ 下フック	スリングを取り付けるために使用します。

**■本体以外に必要なもの (支点用三脚・スリング)**

- ① 三脚用ヘッド
- ② 鉄パイプ 3本
- ③ スパイク 3コ(滑り止め)
- ④ スリング
- ⑤ スパナ

資機材名称	各部説明
① 三脚用ヘッド	鉄パイプを結合して三脚を作成することができ、チェーンブロックを掛けることができます。
② 鉄パイプ	三脚の脚になるものです。直径48.6mm(厚さ3mm位)で、長さ3m位のもの(1トン用)
③ スパイク(滑り止め)	滑り止めのため、三脚の脚(鉄パイプ)に取り付けます。
④ スリング	吊り上げる重量物及びチェーンブロックの下フックに取付けるものです。
⑤ スパナ	鉄パイプにスパイクを取り付けたり、三脚用ヘッドと鉄パイプを結合するために使用します。

## 2 操作の流れ

ここでは、チェンブロックを設置できる強度を有する三脚を支点にして、チェンブロックにより重量物を吊り上げ、挟まれている人を救出するという想定で操作の流れを確認します。

### 組立て

- ① 鉄パイプ3本にスパイクを取り付ける
- ② 鉄パイプを三脚用ヘッドに結合する
- ③ チェンブロックを三脚に取り付ける

### 設置

- ④ 三脚を立てる
- ⑤ 三脚を搬送し設置する
- ⑥ 三脚の脚を相互に結合する

### 玉掛け

- ⑦ 吊り上げたい重量物にスリングを取り付ける
- ⑧ スリングをチェンブロックの下フックに取り付ける

### 吊り上げ

- ⑨ 重量物を吊り上げる

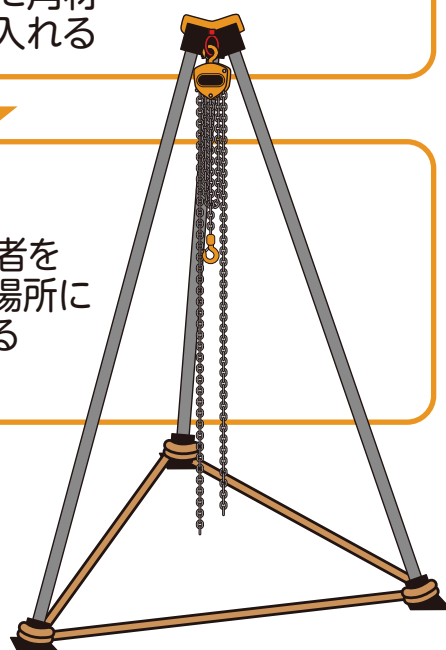
### 落下防止

- ⑩ 重量物と地面のすき間に角材などを入れる

### 救出

- ⑪ 要救助者を安全な場所に搬送する

■ 設定時の全体図



## 3 チェンブロックの操作手順



### ① 鉄パイプ3本にスパイクを取り付ける

- 要救助者や周囲の状況を確認し、安全な場所で作業を始める
- スパイクのナットが外側になるように取り付ける
- スパナを使用し取り付ける



### ② 鉄パイプを三脚用ヘッドに結合する

- スパナを使用し結合する





### 3 チェーンブロックを三脚に取り付ける

- ふたりでチェーンブロックを取り付ける
- 三脚は立てずに寝かした状態で脚を広げて取り付ける

MOVIE



### 4 三脚を立てる

- ひとは、ヘッド部分とチェーンブロックを持ち上げていく
- ふたりは、三脚の設置位置がズれないように、2点の脚のスパイク部分を足で保持する

MOVIE



### 5 三脚を搬送し設置する

- 重量があるので3人で抱えて搬送する
- 吊り上げたい重量物の真上にチェーンブロックがくるように設置する
- 作業者は、要救助者の頭上を跨がない
- ロードチェーンが、要救助者と接触しないようにする

MOVIE



### 6 三脚の脚を相互に結合する

- 三脚の脚が開きすぎないように脚のスパイク部分をロープで結合する

MOVIE





**7** 吊り上げたい重量物にスリング(ワイヤー)を取り付ける

- ロードチェーンを重量物に巻き付けない

**8** スリング(ワイヤー)をチェンブロックの下フックに取り付ける

MOVIE



**9** 重量物を吊り上げる

- ホイールカバー側から見て、右側のハンドチェーンを引き下げるとロードチェーンが巻き上がり、重量物が吊り上がる
- 重量物を吊り上げたときに、上フックと下フックが荷重方向に真っ直ぐになっているかを確認する
- 定格荷重を超えるものを吊らない

MOVIE



**10** 重量物と地面のすき間に角材などを入れる

- 一定のすき間ができれば、その都度、角材を入れ、重量物が落下しないように安全対策を行う
- 要救助者を救出できるすき間を確保するまで、**9**と**10**を繰り返す

MOVIE



**11** 安全な場所に搬送する

- 搬送法は「第5 搬送法・ファーストエイド」を参照

MOVIE

